

ひだかの魅力 再・発・見

今回の「ひだかの魅力再発見」は、市に手作りマスクを寄贈して下さった後藤阜裕さん(高萩小6年生)をご紹介します。

手作りマスクを寄贈

元気な日高を取り戻すために、みんなが頑張りましょう！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休校となり、突然5年生が終わってしまったのでショックでした。4月になっても学校が再開されず、友達や先生にも会えないのでとてもさみしいです。臨時休校になつてからは、勉強や筋トレ、猫と遊んだり、ゲームをしたりしています。たまに総合公園や校庭で思いっきり体を動かして遊んでいます。

臨時休校中に学校からマスク作りの課題が出ました。家庭科が好きだったので、作ってみました。



後藤 阜裕さん(高萩)



▲自宅でマスクを作っているところ

ら上手にできました。まずは自分と家族の分を作りました。さらにこれを寄付して役に立ちたいと思い、市役所に問い合わせました。

喜んでもらえるかな?と思いつながら一日で4枚くらい作りました。ゴムを通すところは折つてあるため、分厚くなつていたので、ミシンで縫うのが大変でした。

このマスク作りを通して、人助けは大変だと感じました。消防士や看護師などの人助けをしている人たちは、たくさん苦労をしているのだと思いました。僕は将来、消防士になって人助けをしたいです。

学校が始まったら新しいクラスメイトと学校生活を満喫したいと思います。

「みんな仲良し」



勅使河原 マリアさん 18歳8か月
龍雅さん 13歳7か月
昂さん 6歳2か月
紗蘭さん 5歳3か月(原宿)



「生まれて100日記念日！」

平 明日花ちゃん 5か月(旭ヶ丘)



お子さんの写真を掲載しませんか?市ホームページ「便利なサービス」にある「電子申請」から投稿できます。プリントした写真を提出する場合は、お子さんの氏名・生年月日、保護者の方の住所・氏名・電話番号、一言コメントを市政情報課市政情報担当へ郵送、投稿または直接お寄せください。

投稿はこちら→



編集室

爽やかな青空の下、今月号では市の特産品の一つである、お茶の取材に出掛けました。

取材中、摘みだての茶葉が放つ芳香から、ランドセルを背負い、歩いた朝を思い出しました。お茶の香りが漂うと、わくわくするような一日の始まりに感じるの、ひだかっ子ならではの香りもお伝えすることができず、残念です。

お茶をはじめ、日高市に住んでいても知らなかったことがたくさんありと痛感する毎日です。当たり前を見直してみると、再発見ばかり!今後も、広報ひだかをはじめ、SNS等で日高の魅力を紹介していきたいと思えます。(橋本)

聞きました! お茶といえば?



▶「ダルゴナ抹茶」のレシピ公開中!



駒井 央乃さん (高萩)